

科目ナンバー	ELP-2-075-e			科目名	英語圏留学・研修Ⅲ		
教員名	篠原 美登里			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	4
概要	アイルランドで語学研修を行う。また、この研修を安全かつ有意義なものにするよう、現地研修前後にも個人およびグループで準備・振り返りをする。						
到達目標	アイルランドの文化・歴史・生活習慣等について学び、日本文化と比較して異文化理解を深める。併せて、渡航および海外生活の際に必要な手続や危機管理等についても知識を得る。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	－
共生のための態度	－	自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	－
グローバル・マインド	－	主体性	－	関係を構築する力	－	実践的スキル	－
教授法及び課題のフィードバック方法	基本的に演習形式で行う。事前研修はグループ活動が主となる。アイルランドと日本の文化現地での生活等について調査し、異文化研究として発表する。併せて、渡航及び海外生活についての旅行会社のオリエンテーション等にも参加する。現地では、リムリック大学付属の英語語学校にて授業を受ける。事後研修では、各自が現地アイルランドでの滞在中に学んだことをレポートにまとめる。学生は、各回の活動を行うために必要な準備（調査、発表のための資料・原稿の作成およびそのためのグループによる検討会、発表の練習ほか）をして授業に臨む。また、授業内外の活動に積極的に参加することが期待される。課題のフィードバックは、授業内外において、クラス全体および個人に対し、口頭またはコメントシートにて行う。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング	－	課題解決型学修	－		
受講条件 前提科目	原則としてアイルランド研修を希望する英語コース2年生。注1※欠席が多い場合は研修参加を許可しない。出席は非常に重要となるので注意すること。やむを得ず欠席する場合は、必ず担当者に連絡すること。注2※体調管理にも十分注意すること。体調面で心配な場合は、保健室や病院で診断を受け、必ず担当者に相談すること。また、途中、財政面等の理由で参加が困難となった場合も早めに相談すること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	(1) 事前研修（グループ発表の内容、各種オリエンテーション参加時の課題、渡航に関する手続き等の遂行状況など）20％ (2) 研修先語学学校での成績60％ (3) 事後研修（レポート）20％ 本講座の到達目標とする知識および能力がどの程度身に付いているかを評価する。						
教材	適宜配布する。						
参考図書	アイルランドの旅行雑誌や公的なインターネットサイト等。その他、適宜紹介する。						
内容・スケジュール	(1) 事前研修：水曜日4限英語コースの時間を使い、海外研修の事前研修を実施する。・アイルランドと日本の比較研究・発表・旅行会社による渡航手続き・危機管理および現地での生活についてのオリエンテーション (2) 現地アイルランドにて語学研修・ホームステイ (3) 事後研修：研修の振り返り、レポート作成し提出する。						

Number	ELP-2-075-e	Subject	English Study Abroad III			
Name	篠原 美登里 (Shinohara Midori)	Year and Semester		Credits	4	
Course Outline	Students will participate in a English language training program in Ireland. Pre-departure preparation sessions and post-return sessions for reflection will also be held, aiming to make this study-abroad experience safe and meaningful.					